





岸 祐次 議員

# 歴史民俗資料館の建設は

## 答文化財事務所の移転に合わせ検討したい

歴史民俗資料館の建設は。

### 問

町長 八幡山グラウンド拡張時に、事務所を現在地の道を挟んで南に移転する予定。事務所も保管庫も現状以上にしたい。展示施設は、慎重に検討し

### 問

たい。  
よしおか再発見ウォークの成果と課題は。  
町長 第5次総合計画のよしおか再発見プロジェクトを受けて2回目の開催。参加者からは、地域の資源を知ることがで

### 問

きたと、大変好評であった。産業建設課長 参加者35人。募集では、当日受付に「知らなかった」の声が多く寄せられ、今後さらに工夫したい。規模の拡大では、健康ウォークとの連携も課題としたい。

まちの登録は、馬場重久の墓、蚕神社の石碑、稚産霊神の石碑の3カ所。今後さらに掘り起こし、PRを考えたい。

### 問

名誉町民や歴史的人物の活用は。

### 答

町長 名誉町民は、南雲卯伯、岩崎半之助、南雲今朝雄、服部長一、湯浅忠平さんの5人。それぞれ医療や図書の贈呈、作曲などにご功績のあった方であり、町民に広く知っていただきたい。

答 教育委員会事務局長 ぐんま絹遺産は、ぐんまの宝物として登録。

### 問

よしおか絹遺産の再発見は。馬場三太夫重久が作成した「蚕養育手鑑」は、日本最古の養蚕農家の指導書。

### 答

教育委員会事務局長 ぐんま絹遺産は、ぐんまの宝物として登録。

## 高齢者の社会参画は

## 生きがいのある社会を目指す

### 問

高齢者の社会参画は。

### 答

町長 社会貢献や社会参加の促進、就労

機会の創設、生涯学習活動の充実に努めている。

### 問

シルバー人材センターの活用は。

### 問

健康福祉課長 まちの可能な業務は提案したい。補助金は、適正な額に努めたい。

### 答

町長 ボランティア活動の取り組みは。

### 問

町長 ボランティア活動の成功する秘訣は、熟年世代の持つ確かな力と再度の社会参加に対する意欲なくしてあり得ない。まちとしても、支援に努力したい。



シルバー人材センターの作業風景（南下）



文化財事務所（南下）



スクールバス



小池春雄 議員

# 就学援助金の周知改善を

## 答認定基準の周知をはかる方向で取り組みたい

**問** 町長は選挙公約の中で子育て支援を掲げているが、

文科省の調査では、就学援助金を受けている小中学

生は不況下で増加傾向が続  
き、全体の15・6%に当た  
る約156万7千人である。  
まちの児童、生徒が安心し  
てスポーツ、勉学に励める

**答** ように尽くさねばと思っが。  
教育長 今後も就学  
困難と認める児童生  
徒に必要な援助をしていき  
たい。まちでは24年度実績  
で1・1%だった。

**問** 1・1%はどう見て  
も少ない。保護者に  
対する説明が不十分だと思  
う。保護者が自分の家庭は  
対象になるのかわからない  
ので、世帯人数、所得金額

**答** 町長 負担の公平性  
が保たれるよう十分  
に検討する事が大事ではな  
いかと思う。

**問** 周知をはかるべきだが、  
教育長 実施の方向  
で取り組みたい。  
通学バス無料化と低  
学年の地域拡大、実  
施を。

## 国保会計への一般会計からの繰入と税の引き下げは

## 不公平感を招く恐れから難しい

**問** 国保税は高く、県下  
トップクラスになっ  
ており住民を苦しめている。  
一般会計からの繰り入れ

**答** と、税の引き下げを求める。  
町長 不公平感を招  
く懸念もあり、繰り  
入れも難しい。税改正を行

**問** わず、このままやっていき  
たい。  
資格証、短期保険証  
の発行をやめ、通常

**答** の保険証の発行をすべきだ。  
町長 滞納者の心情  
も考え、今年度より  
6カ月に延長した。

国民健康保険被保険者氏名		生年月日	性別	資格取得年月日	保険者ID
被保険者氏名					
国民健康保険被保険者証					
有効期限	平成	年	月	日	
氏名					
生年月日	昭和	年	月	日	性別
資格取得年月日	平成	年	月	日	
住所	群馬県北群馬郡吉岡町大字				
交付年月日	平成	年	月	日	
保険者番号	100688				
保険者名	吉岡町				
住所	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田560番地				
電話	(0279) 54 - 3111				
備考 (資格種別) 1 一般被保険者 2 退職被保険者 3 2の被扶養者					

  

国民健康保険被保険者資格証明書	
有効期限	平成 年 月 日
記号番号	資-
氏名	男・女
生年月日	昭・平 年 月 日
住所	
保険料の滞り及び滞り	負担金割合 10割
交付年月日	平成 年 月 日